Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
1	４７都道府県・文学の偉人百科	森岡浩 著	丸善出版	2024	〇				「光る君へ」をきっかけに、紫式部に興味を持った方もいるのではないでしょうか。平安時代から現代までの文学者、代表作品、生涯を47都道府県ごとに紹介する文学ガイド。各都道府県を代表する文学者１名は肖像入りでより詳しく紹介しています。全集や記念館の情報も紹介されているので、気になる文学者をぜひ探してみませんか。
2	映画を早送りで観る人たち : ファスト映画・ネタバレ -- コンテンツ消費の現在形	稲田豊史 著	光文社	2022				〇	大河ドラマ等を毎週録画するだけで、データばかり増えている人はいませんか？ NetflixやAmazon Primeなどのサブスク普及の影響もあり、ドラマや映画を消費コンテンツとして倍速で見る人が増えています。自身が何を求めて視聴しているのか、考察する機会を設けてみてはいかがでしょうか。
3	近江路をめぐる石の旅 (琵琶湖博物館ブックレット ; 12)	長朔男 著	サンライズ出版	2021		〇			近江には古くより、石にまつわる伝説や逸話が多く残っています。また、大河ドラマにも度々登場し、強固な作りで有名な坂本城の石垣を造った穴太衆という石工集団などによって、石積みや石の加工技術も育まれてきました。こうした先人より伝わる石の遺産を地学的な知見をまじえながら紹介します。
4	気候で読み解く人物列伝/日本史編	田家康 著	日本経済新聞出版社	2021		〇			本書は、気象予報士であり研究者である著者によって、気候と歴史上の出来事の浅からぬ関係を明かしていきます。誰もが歴史で学んだ、大河ドラマで登場する有名な人物の人生に「ある日の天気」が大きな影響を与えていたとは驚きです。学びを研究に導く着眼点が面白い１冊です。
5	時代劇・歴史ドラマは台詞で決まる! : 世界観を形づくる「ヴァーチャル時代語」	田中ゆかり, 金水敏, 児玉竜一編著	笠間書院	2018				〇	大河ドラマなどの時代劇で行われる時代考証の中身を大公開！ 龍馬の「ぜよ」や西郷さんの「ごわす」は、人物像を印象付ける “らしさ” 効果として創り出した「ヴァーチャル時代語」だった？！ 言語・文化研究の立場から捉え直します。
6	時代考証にみる新江戸意識：大河ドラマ「新選組!」「篤姫」「龍馬伝」の実践から	大石学 編	名著出版	2011			〇		「新選組！」「篤姫」「龍馬伝」の時代考証に携わった執筆者たちが、大河ドラマ製作でのエピソードや場面設定での考証を通して、史料にもとづく「新江戸イメージ」を提唱する1冊です。
7	大河への道	立川志の輔 原作	河出書房新社	2022		〇			映画の原作にもなった本書は、日本全国を17年間歩いて測量し『大日本沿海輿地全図』を作った伊能忠敬を題材とした小説版となっています。現代と江戸時代のシーンがあり、２つのストーリーが面白く笑える１冊となっています。是非映画とセットで見て下さい。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
8	地域と語る大河ドラマ・時代劇：歴史都市彦根からの発信	大石学, 時代考証学会編	サンライズ出版	2012			〇		大河ドラマ第１作「花の生涯」の舞台は彦根でした。大河ドラマや時代劇の舞台になると、地域の歴史を観光資源として活用する大きなチャンスとなります。彦根で開催された「地域と大河ドラマ・時代劇の関わり」について論じたフォーラムの記録と、関連する論文を収録した1冊です。
9	洋装の日本史	刑部芳則 著	集英社インターナショナル	2022	〇				日本人はいつから和服を捨て、洋服を着るようになったのか? 「西郷どん」で軍装・洋装考証をつとめた著者が、日本人の服装の変遷を、幕末から昭和まで発展段階論を用いてわかりやすく解説します。
10	陰陽師たちの日本史	斎藤英喜 著	KADOKAWA	2023		〇			宇宙や天文、星と人間との関かかわりを解き明かすことを任務とした陰陽師。現在放送中の「光る君へ」でも安倍晴明の占いや呪術を頼りに政を進めていくシーンが何度も描かれており印象深い。平安時代以外の時代でも活躍したとされる陰陽師を通じて日本史をたどってみませんか？
11	陰陽師の平安時代：貴族たちの不安解消と招福 (歴史文化ライブラリー ; 601)	中島和歌子 著	吉川弘文館	2024	〇				「光る君へ」の舞台である平安時代が大河ドラマの舞台となったのは2012年の「平清盛」以来で、平安中期としては初めてです。 この時代の人々の光と影を描いた「光る君へ」にも登場する陰陽師とは何か、この時代の精神文化について学ぶことができる1冊です。
12	ウェイリー版源氏物語	紫式部 [原著] ; アーサー・ウェイリー英語訳 ; 佐復秀樹日本語訳	平凡社	2008-2009			〇		アーサー・ウェイリー版『源氏物語』は、イギリスの東洋学者アーサー・ウェイリーによる英訳で、1925年に刊行開始。これにより『源氏物語』は世界文学の地位を確立したと言われています。 本書はこのアーサー・ウェイリーの英訳本を、現代日本語に再翻訳した作品で、とても読みやすく、英国風『源氏物語』が楽しめます。
13	源氏物語 : A・ウェイリー版	紫式部 [著] ; [アーサー・ウェイリー英訳] ; 毬矢まりえ, 森山恵姉妹訳	左右社	2017	〇				

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
14	謹訳源氏物語	[紫式部著] ; 林望 著	祥伝社	2010-2013	写真紹介展示※				『源氏物語』は沢山の現代語訳が出版されています。与謝野晶子、谷崎潤一郎から角田光代まで、有名な作家による翻訳本が刊行され、本学でも多く所蔵があります。初の現代語訳は与謝野晶子によるもので口語体の短文、谷崎潤一郎の訳は京風女語り等、各訳で特徴があります。 読み比べ、お気に入りを見つけてみませんか。
15	源氏物語	[紫式部著] ;与謝野寛[ほか] 編纂校訂	現代思潮社	1982					
16	源氏物語	[紫式部著] ;谷崎潤一郎 譯	中央公論社	1939-1941					
17	源氏物語 (日本文学全集 / 池澤夏樹編)	[紫式部著] ;角田光代 訳	河出書房新社	2017					
18	源氏物語	円地文子 著	新潮社	1980					
19	源氏物語	[紫式部著] ; 大塚ひかり 全訳	筑摩書房	2008-2010					
20	源氏物語	[紫式部著] ; 瀬戸内寂聴 訳	講談社	1996-1998		〇			
21	源氏物語 : 全五十四帖	紫式部 [著] ;与謝野晶子訳	河出書房新社	1988			〇		
22	源氏物語 (古典新訳コレクション)	[紫式部著] ;角田光代 訳	河出書房新社	2023	〇	〇			
23	源氏物語の近江を歩く (近江旅の本)	畑裕子 著	サンライズ出版	2008			〇	〇	石山寺をはじめ、逢坂の関、比叡山延暦寺と滋賀県内には作品ゆかりの地が数多く存在します。 傷心のうちに京の都を離れ、広大な琵琶湖に浮かぶ月を見た紫式部は何を思い、筆を執ったのか。当時の人々の心や景観に思いを寄せて滋賀県内を巡ってみませんか。
24	源氏物語の舞台装置 : 平安朝文学と後宮 (歴史文化ライブラリー ; 596)	栗本賀世子 著	吉川弘文館	2024	〇				紫式部が源氏物語の中で描いた「場所」に関する考察が展開されます。 登場人物の住まう後宮の建物にはそれぞれ意味があり、作者による深い意図があるというのです。その背景や意味を理解することで、物語をよりいっそう楽しめます。
25	現代語訳蜻蛉日記	[藤原道綱母著] ; 室生犀星訳	岩波書店	2013				〇	道長の異母兄、藤原道綱の母が残した日記。 後世、この日記と和歌により、藤原道綱よりもその母の方が圧倒的に著名であるのに、当時の女性はこういう形でしか名が残らないのですね。「光る君へ」でも登場人物の名前に創意工夫が見られます。
26	近衛家の国宝 : 華麗なる宮廷文化 : 京都・陽明文庫展 : 藤原道長「御堂関白記」ユネスコ世界記憶遺産登録記念	九州国立博物館, 西日本新聞社編	西日本新聞社 : TVQ九州放送	2014	〇				藤原氏の嫡流である近衛家に伝わる藤原道長「御堂関白記」がUNESCOの世界記憶遺産に登録されたことを記念し、九州国立博物館において開催された特別展の図録です。 伝存する道長の自筆本など「陽明文庫が所蔵する近衛家伝来の名宝の数々」も紹介されています。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
27	寂聴源氏物語	[紫式部著] ; 瀬戸内寂聴 [訳] 著	講談社	2023				〇	源氏物語は、多くの文豪にも影響を与えた文学的価値の高い作品です。この瀬戸内寂聴の『寂聴 源氏物語』は比較的平易な日本語で書かれており、物語に加えて平安時代の貴族社会や政治的な背景も読み取れるおすすめの1冊です。
28	謎の平安前期 : 桓武天皇から『源氏物語』誕生までの200年	榎村寛之 著	中央公論新社	2023		〇		〇	平安前期の宮廷で起こった権力闘争の結果、社会構造がどう変わっていったか。また、紫式部や清少納言ら宮廷の女性たちが、どのように宮廷で位置付けられていたのかなどがわかる本です。平安前期に生きた公家の生活を想像できるかもしれません。
29	藤原道長「御堂関白記」 : 全現代語訳	藤原道長 [著] ; 倉本一宏 [訳]	講談社	2009		〇		〇	「光る君へ」は『栄花物語』や『大鏡』を基に物語の骨子が作られていると思われますが、細部は『小右記』、『蜻蛉日記』などの、大河ドラマにも登場する同時代の公家の日記を参照しているようです。『御堂関白記』もそのひとつで、もうひとりの主人公、藤原道長の日記です。
30	御堂関白記	藤原道長[著] ; 陽明文庫編	思文閣出版	1983-1984				〇	
31	平安貴族とは何か : 三つの日記で読む実像	倉本一宏 著	NHK出版	2023	〇				「光る君へ」の時代考証を担当した倉本一宏の著書。藤原道長、行成、実資が残した日記『御堂関白記』『権記』『小右記』を読み解きながら、平安貴族の実像や当時の考え方から、歴史の新たな発見を探ってみましょう。 ※陽明文庫に現存する『御堂関白記』の硝子乾板を本学で所蔵しています。
32	平安貴族列伝	倉本一宏 著	ワニブックス	2024	〇				「光る君へ」の時代考証を担当した著者によるこの本では、源氏物語の舞台より少し前の時代から藤原道長が栄えた時代に至るまで、様々な人物が取り上げられています。時には貴族の系譜を用いて、正史の原文には現代語訳を付すなどされていて理解が深まります。
33	平安京の生と死 : 祓い、告げ、祭り	五島邦治 著	吉川弘文館	2024	〇				「光る君へ」の舞台である平安京に生きる人々の死生観を繙きます。都人が生きる世界「この世」と死者の世界「あの世」は、私たちの現代よりもずっと近い感覚だったようです。この時代の精神文化の有り様を知ることで大河ドラマの世界観への理解が深まるかもしれません。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
34	平安時代天皇列伝：桓武天皇から安徳天皇まで	樋口健太郎, 栗山圭子 著	戎光祥出版	2023	〇				政権の主として君臨し続けた桓武天皇から安徳天皇まで32代の実像を、第一線で活躍する研究者たちが活写。 「光る君へ」で注目が集まる〝平安時代〟の時代像がよくわかる1冊です。
35	平安時代の絵事典：見て楽しむ	成美堂出版編集部 編著	成美堂出版	2024	〇				2024年の大河ドラマ「光る君へ」。物語をさらに楽しむために、平安時代の生活風俗や習慣をおさらいしてみるのはいかがでしょうか。平安時代に関する様々な用語が、コミカルなイラスト満載で解説されており、楽しく読むことができます。理解が深まり、大河ドラマの世界により深く浸れること間違いなしです。
36	炎立つ　※映像資料	高橋克彦原作；中島丈博脚本；音成正人制作；NHK制作・著作	NHKエンタープライズ	2007				〇	「光る君へ」から少し後の平安時代中期、日本史の授業では一瞬しか扱われない「前九年の役・後三年の役」に始まる奥州藤原氏の盛衰を描いた作品です。ドラマの進行が原作を追い抜いてしまい、第2部以降はドラマ独自のストーリーで展開します。是非原作小説も読んでみて下さい。
37	紫式部伝：平安王朝百年を見つめた生涯	上原作和 著	勉誠社	2023	〇				「光る君へ」の時代考証を担当している著者が、推測ではなく、確実な史料のみを読み解くことによって、紫式部と藤原道長のリアルな生涯や、『源氏物語』誕生にまつわる2人の関係性をたどります。大河ドラマを楽しみながら、本当の史実も知りたい方におすすめの1冊です。
38	紫式部と藤原家の聖地・京都巡礼ガイド		宝島社	2024				〇	源氏物語の作者紫式部が暮らした邸宅跡「廬山寺」、『源氏物語』の舞台の一つである宇治など、紫式部・藤原家ゆかりの地を写真・地図付きで解説しています。 「光る君へ」の世界に浸りながら、ゆかりの地を巡ってみませんか。
39	紫式部と藤原道長	倉本一宏 著	講談社	2023				〇	「光る君へ」の時代考証を担当している著者が、推測ではなく、確実な史料のみを読み解くことによって、紫式部と藤原道長のリアルな生涯や、「源氏物語」誕生にまつわる2人の関係性をたどります。大河ドラマを楽しみながら、本当の史実も知りたい方におすすめの1冊です。
40	炎環	永井路子 著	文芸春秋	1978			〇		大河ドラマ「草燃える」の原作の一つとされていますが、源頼朝や北条政子が主人公ではなく、その兄弟・姉妹、家来をそれぞれ主人公にした短編で構成されています。それぞれがヒーローでも悪人でもなく、鎌倉時代の創成期を少し違った印象で想像することができます。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
41	現代語訳吾妻鏡	五味文彦, 本郷和人 編	吉川弘文館	2007～2016	〇				「鎌倉殿の13人」の基になった鎌倉幕府の「正史」。 「麒麟がくる」や「どうする家康」にも光秀、家康の愛読書として登場。 「軍師官兵衛」では、官兵衛が北条氏から写本を譲り受ける場面もありました。鎌倉幕府滅亡とともに散逸し、戦国から江戸時代にかけて収集、再編される過程をビジュアルで辿れるのも大河ドラマの魅力かもしれません。
42	考証鎌倉殿をめぐる人びと	坂井孝一 著	NHK出版	2022	〇				生き馬の目を抜くような展開が話題を呼んだ「鎌倉殿の13人」の時代考証担当者による人物史です。 放送開始時、タイトルに「13人」と入っているので主要な登場人物は多くないと思い込んでいたが、甘かった！魅力的な人物たちが登場してはのし上がり、討ち取られ、族滅される。
43	「室町殿」の時代：安定期室町幕府研究の最前線	久水俊和 著	山川出版社	2021	〇				室町時代の国家最高権力者「室町殿」。1番安定した中期に君臨した4人の将軍（3代義満・4代義持・6代義教・8代義政）と、その時代に注目した本です。 将軍を超越した時代の指導者「室町殿」、「室町幕府」とは何かについて紹介しています。
44	家康家臣の戦と日常：松平家忠日記をよむ	盛本昌広 著	KADOKAWA	2022	〇				徳川家康の一族で家臣でもある松平家忠は、合戦への備え、茶・能などを愉しむ様子、日々の生活、豊臣政権への愚痴や、歴史が動いた重要局面での家康の動向など、毎日の出来事や見聞きした情報を17年間日記に記し続けました。 家康と家臣の日常を覗いてみませんか。
45	黒田官兵衛：作られた軍師像	渡邊大門 著	講談社	2013		〇			「軍師」という言葉は戦国時代にはなく、後世につくられました。AIに尋ねてみると、「軍師」は「戦において指導的な役割を果たす」とあり「戦術を練るなどして戦況を有利にする役目」と続きました。日々、戦いには戦術と情勢の見極めが必要です。「名軍師」に至るまでの様々な俗説を検証し、新たな黒田官兵衛像を描き出します。
46	検証・山内一豊伝説：「内助の功」と「大出世」の虚実	渡部淳 著	講談社	2005	〇				山内一豊の妻・千代は、夫の出世のため良馬を購入しました。「内助の功」はこの逸話が語源にあります。今日の皆さんの諸活動が成立しているのは、皆さんのご家族のおかげなのかもしれません。日常ではあまり気に留めないことこそが、今につながっていることに感謝しましょう。
47	戦国大名と家臣団の絵事典：見て楽しむ	小和田哲男 監修	成美堂出版	2022			〇	〇	大河ドラマでもよく取り上げられる戦国時代。天下を制した三大大名、織田家・豊臣家・徳川家をはじめ、全国の大名と家臣を、勢力変遷図や人物相関図などを使ってわかりやすく解説。大河ドラマを観るとき、小説を読むとき、手元にあるとより楽しめるかもしれません。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
48	徳川家臣団子孫たちの証言	小和田哲男 監修	静岡新聞社	2015	〇				「どうする家康」で印象的だった家臣団。なかでも、出奔して豊臣秀吉に臣従した石川数正については今も謎に包まれている。石川数正を含む家臣の子孫による貴重な証言の数々から迫った徳川家康像とは？大河ドラマの時代考証を多数手掛けた小和田哲男監修です。
49	豊臣家の人びと：栄光と悲哀の一族	北川央 著	三弥井書店	2023				〇	大阪城天守閣の館長である著者が、秀吉・高台院（北政所お祢）・秀長・淀殿・秀頼らの生涯をたどり、豊臣家の光と陰の歴史を繙こうと試みた1冊。2026年放送予定「豊臣兄弟！」では、秀吉ではなく、弟の秀長が主人公として描かれます。 秀長の知見を深め、大河ドラマを楽しみましょう。
50	からくり写楽：蔦屋重三郎、最後の賭け	野口卓 著	新潮社	2021		〇			「謎の浮世絵師」として語り継がれる東洲斎写楽。江戸のメディア王と呼ばれた蔦屋重三郎の仕掛けでデビューし、活動期間はおよそ10ヵ月と短く忽然と姿を消してしまった。写楽の正体にはさまざま説があります。謎の絵師とは…？2025年大河ドラマでどのように取り上げられるでしょうか。
51	探訪・蔦屋重三郎：天明文化をリードした出版人	倉本初夫 著	れんが書房新社	1997	〇				天明期、江戸文化を代表する多彩な出版事業を展開した蔦屋重三郎。 山東京伝、滝沢馬琴、大田南畝らを擁し歌麿、写楽を世に出した出版人の軌跡を探訪・検証し、その人と生の真実に迫ります。
52	「築城四百年」徳川大坂城をさぐる：城・人・城下町	大阪公立大学大坂城研究会 編	清文堂出版	2023	〇			〇	大河ドラマでも度々登場しますが、現在の大阪城は、大坂の陣で焼け落ちた豊臣大坂城を埋めた上に築かれた徳川大坂城を鉄筋造りで再現したものです。徳川大坂城の地盤構造や、大坂城を拠点とした西国支配の実情など、「徳川大坂城」について少し詳しくなってみませんか。
53	蔦屋重三郎	鈴木俊幸 著	平凡社	2012			〇		蔦屋重三郎とは何者か？江戸時代中期に版元として浮世絵の黄金期を築き、あの「TSUTAYA」の由来となった人物で、俗称は蔦重（つたじゅう）。 蔦重を知り、この時代の文化・文学の基底を知るに必読の名著。来たる2025年に放送予定「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の予習にいかがでしょうか。
54	蔦屋重三郎と江戸文化を創った13人：歌麿にも写楽にも仕掛人がいた!	車浮代 著	ＰＨＰ研究所	2024			〇		「蔦重」（つたじゅう）こと蔦屋重三郎とはどんな人物だったのか？出版王・蔦屋重三郎と、喜多川歌麿、葛飾北斎、東洲斎写楽など江戸中期の文化を創った絵師・作家13人を紹介。2025年大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の放送前に、江戸文化を知ることができる1冊です。

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
55	蔦屋重三郎と田沼時代の謎	安藤優一郎 著	ＰＨＰ研究所	2024	〇			〇	2025年NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の主人公である蔦屋重三郎。江戸時代中期に版元として活躍し、「江戸のメディア王」と呼ばれた蔦屋重三郎とは何者か、彼が世に送りだした文化人にはどんな人物がいるのか、大河ドラマ放送の前にぜひ。
56	女たちの会津戦争	星亮一 著	平凡社	2006	〇				「八重の桜」では、同志社大学創設者の伴侶がヒーローとして描かれていますが、戊辰戦争下で朝敵とされた会津藩の女性や子供たちが、現実には如何に厳しい境遇で悲惨な最期を迎えざるを得なかったのか。大河ドラマとは異なる歴史の現実を認識できる作品です。
57	関西・幕末維新の史跡50選：行っておきたい	木村幸比古文；三村博史写真	淡交社	2021				〇	関西には幕末維新史を語る上で重要な史跡が多くありますが、本書はその中から、幕末維新史上重要な史跡約50カ所を選出して解説しています。歴史ファンはもちろん、ファンでなくても、幕末維新史の再発見・再認識ができるのではないでしょうか。
58	坂本龍馬復権論と薩長同盟	山岡悦郎 著	清文堂出版	2021	〇				過去に高大連携歴史教育研究会が作成した教科書『基礎用語削減案』に、阪本龍馬が候補とされていたことがありました。しかし高知県知事などからの反対の声があり、取り消されました。龍馬がなしえていない、と定義されることの多さに少し驚きますが、薩長同盟はそうではないようです。
59	世界一よくわかる幕末維新	山村竜也 著	祥伝社	2018		〇		〇	タイトル通り、歴史初心者にもわかりやすい本。 人物の言葉や考え方がしっかり記述され、複雑な幕末期を、たくさんの写真や肖像画とともに簡潔にまとめてあり、歴史がぐっと身近に感じられる1冊。幕末史に興味はあるが、敷居が高いと思っている人にオススメです。
60	竜馬がゆく	司馬遼太郎 著	文春文庫	1998		〇			竜馬の躍動感、わくわく、人への温かさに魅せられながら、江戸時代から明治への疾走感を味わうことができると思います。 長編作品ですが、読み始めればあっという間に物語りに引き込まれる魅力的な作品です。是非手に取ってご覧ください。
61				1998				〇	
62				1975			〇		

Beyond Borders展示資料一覧　テーマ「大河ドラマで学ぶ歴史」

※〇が入っている館が展示館です。平井…平井嘉一郎記念図書館、MDC…メディアセンター、MDL…メディアライブラリー、OIC…OICライブラリー

No.	タイトル	著者	出版社	出版年	展示館				推薦コメント
					平井	MDC	MDL	OIC	
63	渋沢栄一に学ぶ「論語と算盤」の経営	田中宏司, 水尾順一, 蟻生俊夫 編著	同友館	2016			○	○	近代日本経済の父と称され、近代化に貢献した渋沢栄一の業績と、それを支えた思想が紹介されています。渋沢栄一の考えは時代を経て数多くの企業で生かされています。渋沢栄一の「論語と算盤」から現代の経営を学ぶことができ、企業と社会の持続可能な発展の道しるべとなる1冊です。
64	渋沢栄一の足跡をたどる旅	「渋沢栄一の足跡をたどる旅」製作委員会 著	東京ニュース通信社	2021		○		○	渋沢栄一が生まれた埼玉県北部を始め、東京、京都、大阪、北海道など、渋沢栄一ゆかりの地や、渋沢栄一に影響を与えた周囲の人々ゆかりの地を紹介している歴史紀行ガイドです。 渋沢栄一の足跡と共に、日本の近代化の過程をたどる旅へ出てみませんか。
65	渋沢栄一を知る事典	渋沢栄一記念財団 編	東京堂出版	2012		○		○	2024年7月、20年ぶりに紙幣のデザインが刷新され、新紙幣が発行されました。新1万円札に肖像が採用されたのが、「近代日本経済の父」と呼ばれる渋沢栄一であり、「青天を衝け」の主人公です。この事典では、彼の人物像や実績を知ることができます。
66	箱根の開発と渋沢栄一	武田尚子 著	吉川弘文館	2023	○		○		日本有数の温泉地箱根の開発には、渋沢栄一のほか、中央政財界や皇室など多くの人々が関与していました。新紙幣の肖像にも選ばれた渋沢栄一を通して、温泉や別荘地経営、財閥資本など、箱根開発の経済効果などが垣間見える1冊です。
67	金栗四三：消えたオリンピック走者	佐山和夫 著	潮出版社	2017	○		○		2024年はオリンピックイヤー！ 日本近代スポーツの基礎を築いた金栗四三の生涯と日本のスポーツ史を活写しています。 多くの謎に包まれた金栗四三の真実に迫るこの1冊を是非読んでみませんか。
68	箱根駅伝に賭けた夢：「消えたオリンピック走者」金栗四三がおこした奇跡	佐山和夫 著	講談社	2011			○		1912年、日本が初めて参加したストックホルムオリンピックのマラソン選手・金栗四三。ストックホルムオリンピックから1964年東京オリンピックが実現するまでの半世紀を描いた、「いだてん」の主人公の一人です。箱根駅伝の開催にも尽力した「日本のマラソン王」の生涯を描いた本書をぜひ読んでみませんか。
69	二つの祖国 （山崎豊子全集；16-18）	山崎豊子 著	新潮社	2005	○				大河ドラマ初の昭和史『山河燃ゆ』の原作。戦後39年当時も放送後39年の現在も、答えの出ていない課題が詰まっている作品。兄弟が敵味方となり戦場で銃を向け合った日系人が身を置いた「戦争」とは？「アイデンティティ」とは？正解のない答えを探して迷って諦めてまた読んで…深掘り沼に嵌る作品です。

※「写真紹介展示」は写真と推薦コメントのみで紹介しています。